

副業・兼業の現状②

(複数就業者についての実態調査 (JILPT調査))

厚生労働省労働基準局提出資料

複数就業者についての実態調査 (JILPT調査 (速報版))

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会 (平成30年7月26日) 資料2

調査方法

- インターネット調査
- 調査期間
2017年9月29日から10月3日
- 有効回答数
約185万人に調査回答依頼のメールを送信し、約15万7,000人から有効回答を得た。
- 副業については、収入の多い順に5つまで就業形態、労働時間等を尋ねたもの。

	男女計		男性		女性	
	人	%	人	%	人	%
10代	376	0.2	132	0.1	244	0.2
20代	11,406	7.2	2,929	1.9	8,477	5.4
30代	34,392	21.8	13,592	8.6	20,800	13.2
40代	53,444	33.9	31,345	19.9	22,099	14.0
50代	45,706	29.0	31,509	20.0	14,197	9.0
60代	12,167	7.7	8,758	5.6	3,409	2.2
全体	157,491	100.0	88,265	56.0	69,226	44.0

※男女別の割合は、男女計を母数として計算

全体像

	人	%
全体	157,491	100.0
仕事をしている	129,916	82.5
仕事をしていない	27,575	17.5

	人	%
全体	129,916	100.0
仕事は1つだけ	120,617	92.8
仕事は2つ以上 (副業をしている)	9,299	7.2

【分析対象となるデータ】

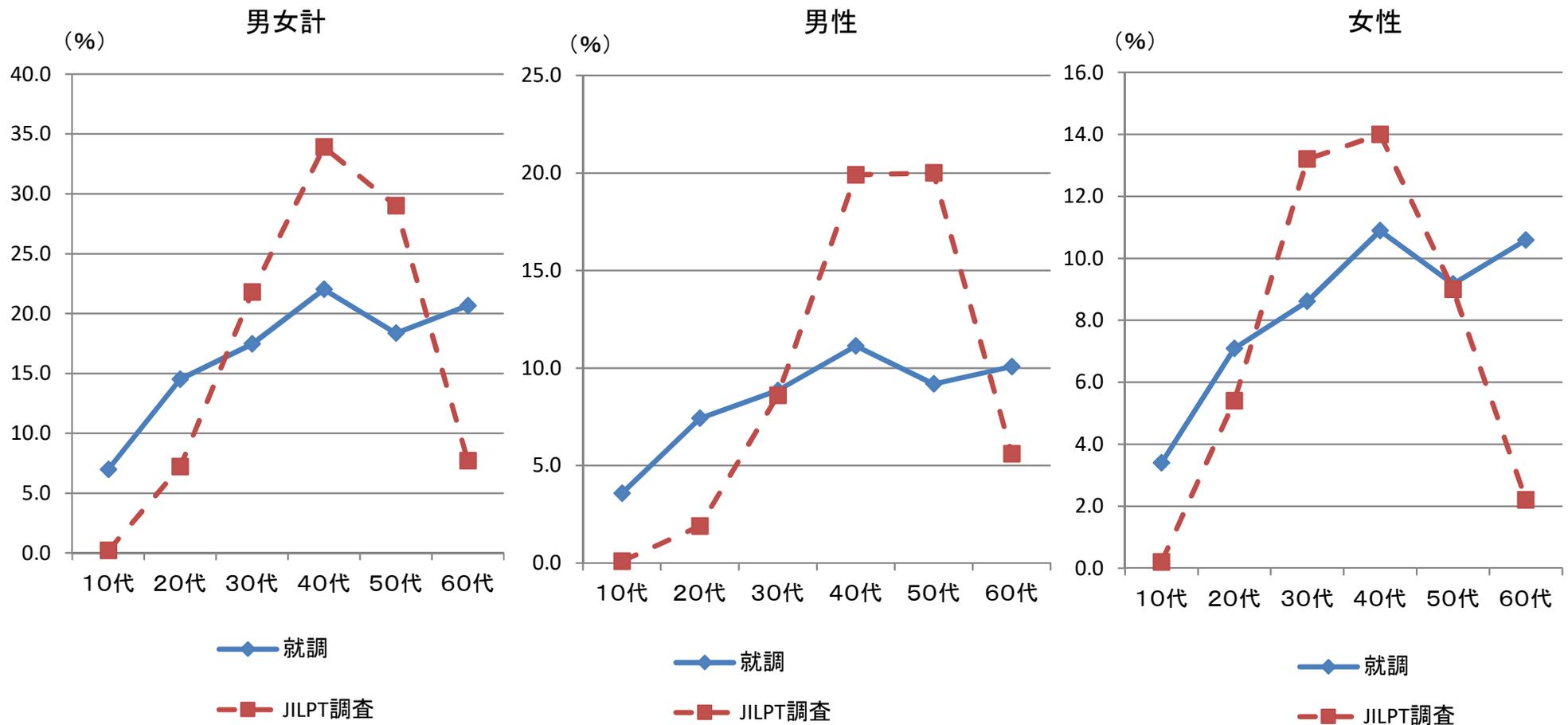
	人	%
全体	11,311	100.0
仕事は1つだけ	2,012	17.8
仕事は2つ以上 (副業をしている)	9,299	82.2

※ 副業している人を中心に分析することから、副業していない人については比較のためのもの。

※仕事には、雇用関係以外も含む。

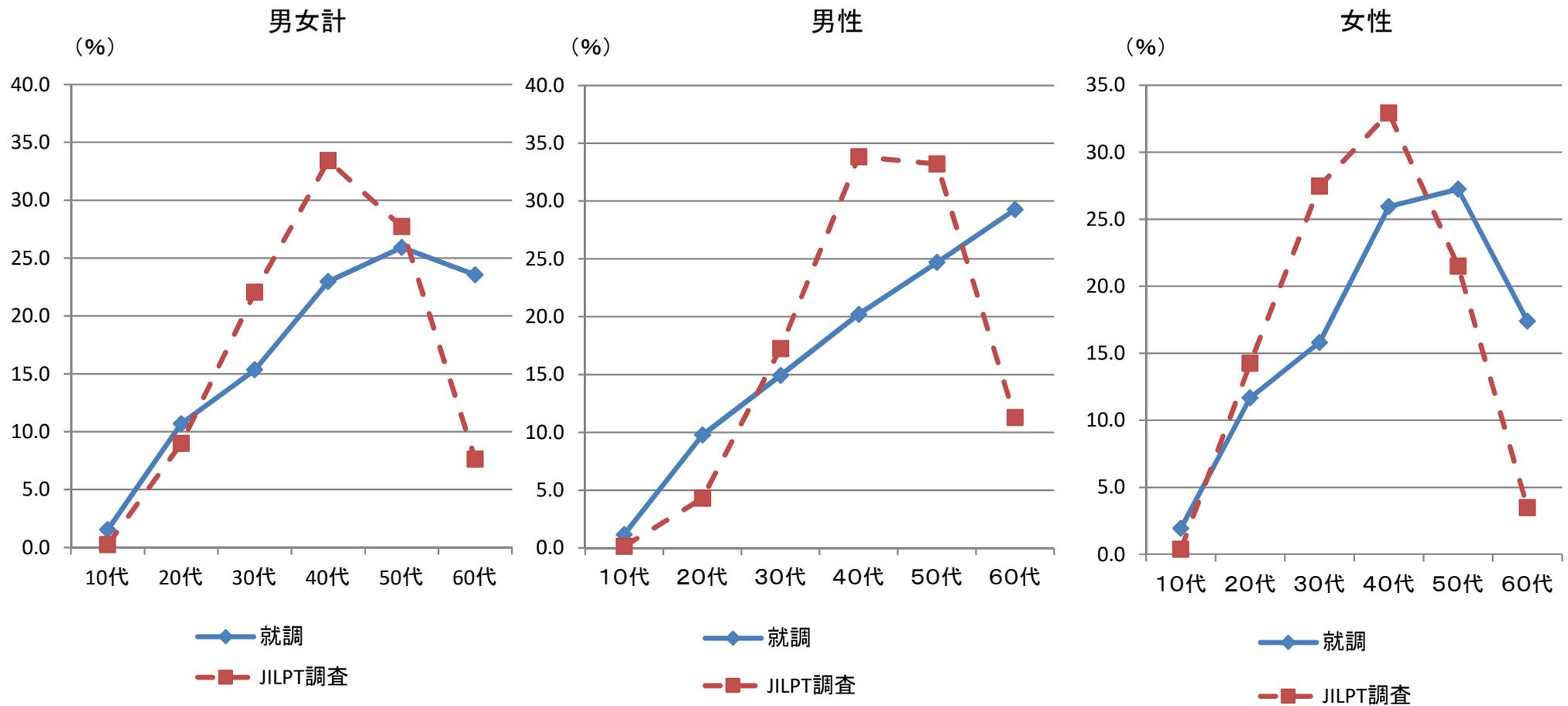
(参考) 就業構造基本調査(平成29年)とJILPT調査の比較①

- 回答者総数に対する男女計、男性、女性の割合(男性、女性についても男女計の回答総数に対する割合)
※JILPT調査との比較のため、就調については、70歳以上は除外して集計



(参考) 就業構造基本調査(平成29年)とJILPT調査の比較②

- 副業している人の年齢構成(男性、女性については、それぞれの性の総数に対する割合)
※JILPT調査との比較のため、就調については、70歳以上は除外して集計



副業の数①

- 副業をしている人のうち、副業2つまでの割合は、男女計で全体の94.1%を占める。
- 年代別でみると、30代~50代が多い。
(回答数が少ないので留意が必要であるが、副業5つ、6つでは、40代~50代が多い)

【副業の数】

		男性		女性		合計	
		人	%	人	%	人	%
副業の数	1つ	3,541	71.8	3,291	75.4	6,832	73.5
	2つ	1,048	21.2	869	19.9	1,917	20.6
	3つ	253	5.1	174	4.0	427	4.6
	4つ	47	1.0	23	0.5	70	0.8
	5つ	36	0.7	9	0.2	45	0.5
	6つ以上	8	0.2	0	0.0	8	0.1
合計		4,933	100.0	4,366	100.0	9,299	100.0

		年代						合計
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	
副業の数	1つ	18	615	1522	2309	1871	497	6832
	%	0.3	9.0	22.3	33.8	27.4	7.3	100.0
	2つ	5	172	411	619	539	171	1917
	%	0.3	9.0	21.4	32.3	28.1	8.9	100.0
	3つ	0	42	92	140	123	30	427
	%	0.0	9.8	21.5	32.8	28.8	7.0	100.0
	4つ	0	2	19	24	21	4	70
	%	0.0	2.9	27.1	34.3	30.0	5.7	100.0
	5つ	0	3	5	12	21	4	45
	%	0.0	6.7	11.1	26.7	46.7	8.9	100.0
	6つ以上	0	0	1	3	2	2	8
	%	0.0	0.0	12.5	37.5	25.0	25.0	100.0
合計		23	834	2050	3107	2577	708	9299

注)色付きは20%以上の部分

副業の数②

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会(平成30年7月26日)
資料2を労働基準局監督課において一部変更

- 副業をしている人は、9,299人(本業、副業について、雇用以外も含む)。
- 本業雇用で、副業をしている人は、6,576人(副業については雇用以外も含む)。
- 本業雇用で、副業も雇用である人は、4,494人。(副業も雇用である人とは、複数ある副業のうち1つでも雇用である者。副業の就業形態は、収入の多い副業5番目までしか把握していない。なお、副業が6つ以上の者については、就業形態が把握できている5番目までの就業形態を元に集計に含めた。)

副業の数	副業している人	本業雇用		本業・副業雇用					
		男性	女性	男性	女性				
1つ	6,832	3,541	3,291	5,101	2,368	2,733	3,381	1,406	1,975
2つ	1,917	1,048	869	1,174	552	622	872	367	505
3つ	427	253	174	241	133	108	194	102	92
4つ	70	47	23	38	23	15	34	20	14
5つ	45	36	9	19	14	5	12	7	5
6つ以上	8	8	—	3	3	0	1	1	—
合計	9,299	4,933	4,366	6,576	3,093	3,483	4,494	1,903	2,591

※ 「雇用」とは以下の場合を指す。
正社員、契約・嘱託社員、パート・アルバイト、派遣社員、請負会社の社員、期間工・季節工・日雇

副業の業種①

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会(平成30年7月26日)資料2

○ 副業の業種をみると、「その他のサービス業」、「教育・学習支援業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、「学術研究、専門・技術サービス業」の割合が高い。

【副業の業種】

男女計		農林漁業・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス事業(協同組合など)	その他のサービス業(理容業など)	その他	合計
収入の最も多い副業	人	269	234	360	77	317	458	1,024	132	288	831	877	1,021	931	759	118	1,326	277	9,299
	%	2.9	2.5	3.9	0.8	3.4	4.9	11.0	1.4	3.1	8.9	9.4	11.0	10.0	8.2	1.3	14.3	3.0	100.0
収入の2番目に多い副業	人	56	56	64	20	86	65	199	40	49	300	163	289	305	220	44	391	120	2,467
	%	2.3	2.3	2.6	0.8	3.5	2.6	8.1	1.6	2.0	12.2	6.6	11.7	12.4	8.9	1.8	15.8	4.9	100.0
収入の3番目に多い副業	人	7	7	17	3	24	13	30	4	8	82	25	64	74	61	21	87	23	550
	%	1.3	1.3	3.1	0.5	4.4	2.4	5.5	0.7	1.5	14.9	4.5	11.6	13.5	11.1	3.8	15.8	4.2	100.0
収入の4番目に多い副業	人	1	0	5	0	4	2	8	2	1	13	4	15	21	17	8	16	6	123
	%	0.8	0.0	4.1	0.0	3.3	1.6	6.5	1.6	0.8	10.6	3.3	12.2	17.1	13.8	6.5	13.0	4.9	100.0
収入の5番目に多い副業	人	0	0	2	0	1	0	1	2	0	9	4	7	7	6	4	7	3	53
	%	0.0	0.0	3.8	0.0	1.9	0.0	1.9	3.8	0.0	17.0	7.5	13.2	13.2	11.3	7.5	13.2	5.7	100.0

※副業について、収入の多い順に、産業をたずねたもの。収入の5番目に多い副業までたずねている。色付きは10%以上の部分。

副業の業種②

労働基準局監督課において作成

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の業種別に副業の業種(収入のもっとも多い副業)をみると、全体的に本業と副業が同じ業種である割合が高い。一方、副業の業種のうち、「卸売業・小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」及び「その他のサービス業(理容業など)」については、本業の業種に関わらず比較的副業をしている人がいる。

【副業をしている人について本業の業種×副業の業種(本業・副業ともに雇用)】

注) 色付きは10%以上の部分

本業の業種		副業の業種 (収入のもっとも多い副業)																		合計
		農林漁業・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス事業(協同組合など)	その他のサービス業(理容業など)	その他		
本業の業種	農林漁業・鉱業	人	13	2	1	0	1	3	4	0	0	2	0	3	0	2	1	1	35	
	%	37.1	5.7	2.9	0.0	2.9	8.6	11.4	0.0	0.0	5.7	0.0	8.6	5.7	0.0	5.7	2.9	2.9	100.0	
	建設業	人	4	28	4	0	1	11	17	1	2	5	23	24	5	6	2	30	2	165
	%	2.4	17.0	2.4	0.0	0.6	6.7	10.3	0.6	1.2	3.0	13.9	14.5	3.0	3.6	1.2	18.2	1.2	100.0	
	製造業	人	13	15	86	3	10	63	56	2	3	12	80	66	25	14	5	78	14	545
	%	2.4	2.8	15.8	0.6	1.8	11.6	10.3	0.4	0.6	2.2	14.7	12.1	4.6	2.6	0.9	14.3	2.6	100.0	
	電気・ガス・熱供給・水道業	人	2	2	2	10	1	4	4	0	2	0	7	5	3	3	1	7	2	55
	%	3.6	3.6	3.6	18.2	1.8	7.3	7.3	0.0	3.6	0.0	12.7	9.1	5.5	5.5	1.8	12.7	3.6	100.0	
	情報通信業	人	2	3	0	2	38	11	19	1	2	6	29	19	12	4	1	27	4	180
	%	1.1	1.7	0.0	1.1	21.1	6.1	10.6	0.6	1.1	3.3	16.1	10.6	6.7	2.2	0.6	15.0	2.2	100.0	
	運輸業、郵便業	人	7	9	8	1	3	76	20	0	2	4	24	18	5	10	2	35	9	233
	%	3.0	3.9	3.4	0.4	1.3	32.6	8.6	0.0	0.9	1.7	10.3	7.7	2.1	4.3	0.9	15.0	3.9	100.0	
	卸売業・小売業	人	5	6	10	1	8	40	183	5	11	12	74	62	41	19	5	67	10	559
	%	0.9	1.1	1.8	0.2	1.4	7.2	32.7	0.9	2.0	2.1	13.2	11.1	7.3	3.4	0.9	12.0	1.8	100.0	
	金融業・保険業	人	1	0	1	1	3	5	16	20	5	3	16	26	11	3	1	21	4	137
	%	0.7	0.0	0.7	0.7	2.2	3.6	11.7	14.6	3.6	2.2	11.7	19.0	8.0	2.2	0.7	15.3	2.9	100.0	
	不動産業、物品賃貸業	人	0	1	4	1	3	5	12	1	15	4	10	17	4	1	3	11	6	98
	%	0.0	1.0	4.1	1.0	3.1	5.1	12.2	1.0	15.3	4.1	10.2	17.3	4.1	1.0	3.1	11.2	6.1	100.0	
	学術研究、専門・技術サービス業	人	6	1	8	2	4	4	17	1	2	49	18	21	25	6	3	20	5	192
	%	3.1	0.5	4.2	1.0	2.1	2.1	8.9	0.5	1.0	25.5	9.4	10.9	13.0	3.1	1.6	10.4	2.6	100.0	
宿泊業、飲食サービス業	人	1	3	11	1	5	9	37	1	1	7	165	45	26	8	0	49	7	376	
%	0.3	0.8	2.9	0.3	1.3	2.4	9.8	0.3	0.3	1.9	43.9	12.0	6.9	2.1	0.0	13.0	1.9	100.0		
生活関連サービス業、娯楽業	人	2	3	4	2	1	8	26	0	3	12	37	85	11	4	1	42	5	246	
%	0.8	1.2	1.6	0.8	0.4	3.3	10.6	0.0	1.2	4.9	15.0	34.6	4.5	1.6	0.4	17.1	2.0	100.0		
教育・学習支援業	人	3	1	6	1	3	7	23	1	2	32	30	34	227	31	5	33	6	445	
%	0.7	0.2	1.3	0.2	0.7	1.6	5.2	0.2	0.4	7.2	6.7	7.6	51.0	7.0	1.1	7.4	1.3	100.0		
医療・福祉	人	6	2	11	2	6	10	33	0	4	16	74	50	56	418	2	57	7	754	
%	0.8	0.3	1.5	0.3	0.8	1.3	4.4	0.0	0.5	2.1	9.8	6.6	7.4	55.4	0.3	7.6	0.9	100.0		
複合サービス事業(協同組合など)	人	3	1	2	1	1	3	9	1	0	2	11	11	4	2	14	11	4	80	
%	3.8	1.3	2.5	1.3	1.3	3.8	11.3	1.3	0.0	2.5	13.8	13.8	5.0	2.5	17.5	13.8	5.0	100.0		
その他のサービス業(理容業など)	人	1	5	9	3	8	19	27	2	2	12	52	48	19	11	5	134	15	372	
%	0.3	1.3	2.4	0.8	2.2	5.1	7.3	0.5	0.5	3.2	14.0	12.9	5.1	3.0	1.3	36.0	4.0	100.0		
その他	人	0	1	3	0	0	2	4	0	0	0	1	1	0	0	1	7	2	22	
%	0.0	4.5	13.6	0.0	0.0	9.1	18.2	0.0	0.0	0.0	4.5	4.5	0.0	0.0	4.5	31.8	9.1	100.0		
合計	人	69	83	170	31	96	280	507	36	56	178	651	535	476	540	53	630	103	4,494	
%	1.5	1.8	3.8	0.7	2.1	6.2	11.3	0.8	1.2	4.0	14.5	11.9	10.6	12.0	1.2	14.0	2.3	100.0		

注) 本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

副業の仕事内容

○ 副業の仕事内容をみると、「専門的・技術的職業」、「サービス職業」の割合が高い。

【副業の仕事内容】

男女計		管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	農林・漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・梱包等	その他	合計
収入の最も多い副業	人	700	2,441	994	997	2,015	112	227	330	239	146	745	353	9,299
	%	7.5	26.3	10.7	10.7	21.7	1.2	2.4	3.5	2.6	1.6	8.0	3.8	100.0
収入の2番目に多い副業	人	207	821	236	221	499	16	50	68	38	43	152	116	2,467
	%	8.4	33.3	9.6	9.0	20.2	0.6	2.0	2.8	1.5	1.7	6.2	4.7	100.0
収入の3番目に多い副業	人	62	222	39	40	88	5	7	8	8	5	36	30	550
	%	11.3	40.4	7.1	7.3	16.0	0.9	1.3	1.5	1.5	0.9	6.5	5.5	100.0
収入の4番目に多い副業	人	18	54	8	5	17	1	1	3	1	0	5	10	123
	%	14.6	43.9	6.5	4.1	13.8	0.8	0.8	2.4	0.8	0.0	4.1	8.1	100.0
収入の5番目に多い副業	人	12	17	5	0	11	2	0	0	1	0	2	3	53
	%	22.6	32.1	9.4	0.0	20.8	3.8	0.0	0.0	1.9	0.0	3.8	5.7	100.0

※副業について、収入の多い順に、仕事内容をたずねたもの。収入の5番目に多い副業までたずねている。色付きは10%以上の部分。

副業の理由①

○ 副業の理由(複数回答)をみると、「収入を増やしたいから」「1つの仕事だけでは収入が少なく、生活自体ができないから」、それらに次いで「自分が活躍できる場を広げたいから」と回答する割合が高い。

【副業している理由(複数回答)】

	合計	1つの仕事だけでは収入が少なく、生活自体ができないから	収入を増やしたいから	ローンなど借金や負債を抱えているため	転職したいから	独立したいから	自分が活躍できる場を広げたいから	様々な分野の人とつながりができるから	現在の仕事で必要な能力を活用・向上させるため	時間のゆとりがあるから	副業のほうに好きな仕事だから	本業の仕事の性格上、別の仕事をもつことが自然だから(大学教員、研究者など)	仕事を頼まれ、断りきれなかったから	働くことができる時間に制約があり、1つの仕事で生活を営めるような収入を得られない仕事に就けなかったから	その他
人数	9,299	3,440	5,107	1,177	269	560	2,224	1,677	1,192	1,546	1,002	554	1,045	410	355
%	100.0	37.0	54.9	12.7	2.9	6.0	23.9	18.0	12.8	16.6	10.8	6.0	11.2	4.4	3.8

【働くことができる時間に制約がある理由】

	合計	介護のため	育児のため	(自分の)病気のため 体力不足のため	その他
人数	410	69	121	168	115
%	100.0	16.8	29.5	41.0	28.0
9,299人に占める割合(%)	4.4	0.7	1.3	1.8	1.2

※ 色つきは20%以上の部分

副業の理由②

- 副業の理由としてもっとも当てはまるもの、を男女別にみると、男女ともに「収入を増やしたいから」「1つの仕事だけでは収入が少なくて、生活自体ができないから」と回答する割合が高い。

			もっとも当てはまる理由														合計
			1つの仕事だけでは収入が少なくて、生活自体ができないから	収入を増やしたいから	ローンなど借金や負債を抱えているため	転職したいから	独立したいから	自分が活躍できる場を広げたいから	様々な分野の人とつながりができるから	現在の仕事で必要な能力を活用・向上させるため	時間のゆとりがあるから	副業のほうに本心に好きな仕事だから	本業の仕事の性格上、別の仕事をもつことが自然だから(大学教授、研究者など)	仕事を頼まれ、断りきれなかったから	働ける時間に制約があり、1つの仕事で生活を営めるような収入を得られないから	その他	
性別	男性	人	1,110	1,544	265	24	120	383	183	122	205	236	193	308	46	194	4,933
		%	22.5	31.3	5.4	0.5	2.4	7.8	3.7	2.5	4.2	4.8	3.9	6.2	0.9	3.9	100.0
	女性	人	1,039	1,478	160	35	45	354	138	94	251	236	66	238	107	125	4,366
		%	23.8	33.9	3.7	0.8	1.0	8.1	3.2	2.2	5.7	5.4	1.5	5.5	2.5	2.9	100.0
合計		人	2,149	3,022	425	59	165	737	321	216	456	472	259	546	153	319	9,299
		%	23.1	32.5	4.6	0.6	1.8	7.9	3.5	2.3	4.9	5.1	2.8	5.9	1.6	3.4	100.0

注) 色付きは20%以上の部分

副業の理由③

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会（平成30年7月26日）資料2

○ 副業をする理由としてもっともあてはまる理由と、本業の収入（月収）の関係をみると、「1つの仕事だけでは収入が少なく、生活ができないから」と回答した人は、本業の収入が「10万円～20万円未満」の割合が高い。

%		本業の収入									合計
		5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円～60万円未満	60万円～70万円未満	70万円以上	
もっともあてはまる理由	1つの仕事だけでは収入が少なく、生活自体ができないから	8.3	14.4	38.2	23.1	9.8	2.7	1.6	0.6	1.3	100.0
	収入を増やしたいから	6.3	15.3	20.6	24.1	15.4	6.6	5.1	2.1	4.6	100.0
	ローンなど借金や負債を抱えているため	3.5	6.1	24.9	27.1	21.6	7.8	3.3	2.4	3.3	100.0
	転職したいから	5.1	15.3	16.9	32.2	20.3	1.7	1.7	1.7	5.1	100.0
	独立したいから	3.6	6.7	17.6	25.5	18.8	11.5	6.1	3.0	7.3	100.0
	自分が活躍できる場を広げたいから	6.1	13.3	19.0	15.9	14.7	8.4	6.5	4.2	11.9	100.0
	様々な分野の人とつながりができるから	7.8	13.7	18.7	18.1	11.2	10.0	5.3	4.4	10.9	100.0
	現在の仕事で必要な能力を活用・向上させるため	12.0	10.2	13.9	17.1	14.8	6.9	8.3	6.0	10.6	100.0
	時間のゆとりがあるから	14.5	21.7	19.3	17.5	9.0	4.6	3.9	1.1	8.3	100.0
	副業のほうが本当に好きな仕事だから	7.0	15.3	22.9	19.5	15.0	7.2	4.7	2.1	6.4	100.0
	本業の仕事の性格上、別の仕事をもつことが自然だから（大学教員、研究者など）	2.3	3.5	10.0	12.7	15.4	11.2	13.9	8.1	22.8	100.0
	仕事を頼まれ、断りきれなかったから	6.0	16.5	19.4	16.1	13.6	7.1	7.1	3.7	10.4	100.0
	働ける時間に制約があり、1つの仕事で生活を営めるような収入を得られないから	19.6	30.7	29.4	9.8	2.6	1.3	2.6	0.0	3.9	100.0
その他	6.0	12.5	19.1	14.4	18.5	8.2	6.9	3.8	10.7	100.0	
合計（男女計）		7.2	14.4	24.2	21.2	13.7	6.1	4.7	2.3	6.1	100.0

※ 色つきは20%以上の部分

- 副業をしている人の世帯上の地位をみると、世帯主が多い。
- 世帯主について扶養家族の数をみると、0人との回答の割合が高い。

【副業をしている人の世帯上の地位と年代】

男女計			年代						合計
			10代	20代	30代	40代	50代	60代	
世帯上の地位	世帯主	人	0	323	1,101	1,867	1,885	586	5,762
		%	0.0	5.6	19.1	32.4	32.7	10.2	100.0
	世帯主の配偶者	人	0	125	505	764	532	104	2,030
		%	0.0	6.2	24.9	37.6	26.2	5.1	100.0
	世帯主の子	人	23	376	434	461	147	15	1,456
		%	1.6	25.8	29.8	31.7	10.1	1.0	100.0
	その他	人	0	10	10	15	13	3	51
		%	0.0	19.6	19.6	29.4	25.5	5.9	100.0
合計		人	23	834	2,050	3,107	2,577	708	9,299
		%	0.2	9.0	22.0	33.4	27.7	7.6	100.0

【上の表で世帯主と回答した者についての扶養家族の数】

	0人	1人	2人	3人	4人	5人以上	合計
人数	2,653	1,237	916	651	214	91	5,762
%	46.0	21.5	15.9	11.3	3.7	1.6	100

※ ここでの副業には、雇用以外の場合も含む。
色付きは20%以上の部分。

就業形態

- 主たる仕事の就業形態をみると、仕事一つだけの人(副業をしていない人)は、「正社員」の割合が高い。
- 仕事2つ以上の人(副業をしている人)は、「正社員」に加えて「パート・アルバイト」、「自営業主」、「自由業・フリーランス(独立)・個人請負」の割合も高い。
- 男女別でも、仕事1つ、仕事2つ以上の場合で同様の傾向となっている。

【副業の有無と主たる仕事の就業形態】

		合計	正社員	契約・嘱託社員	パート・アルバイト	派遣社員	請負会社の社員	日雇 期間工・季節工・	会社などの役員	自営業主	自由業・フリーラ ンス(独立)・個人 請負	家族従業員・家業 の手伝い	その他	
仕事は1つだけ	人	2,012	1,227	120	290	34	2	0	77	157	77	19	9	
	%	100.0	61.0	6.0	14.4	1.7	0.1	0.0	3.8	7.8	3.8	0.9	0.4	
	男性	人	1,416	990	82	54	7	1	0	74	141	50	9	8
		%	100.0	69.9	5.8	3.8	0.5	0.1	0.0	5.2	10.0	3.5	0.6	0.6
	女性	人	596	237	38	236	27	1	0	3	16	27	10	1
		%	100.0	39.8	6.4	39.6	4.5	0.2	0.0	0.5	2.7	4.5	1.7	0.2
仕事は2つ以上	人	9,299	3,142	696	2,354	369	6	9	386	1,194	1,018	95	30	
	%	100.0	33.8	7.5	25.3	4.0	0.1	0.1	4.2	12.8	10.9	1.0	0.3	
	男性	人	4,933	2,218	348	408	112	2	5	348	912	533	24	23
		%	100.0	45.0	7.1	8.3	2.3	0.0	0.1	7.1	18.5	10.8	0.5	0.5
	女性	人	4,366	924	348	1,946	257	4	4	38	282	485	71	7
		%	100.0	21.2	8.0	44.6	5.9	0.1	0.1	0.9	6.5	11.1	1.6	0.2

注) 色付きは10%以上の部分
 ここでの副業には、雇用以外の場合も含む。

副業の就業形態①

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会(平成30年7月26日)資料2

○ 副業の就業形態をみると、「パート・アルバイト」、「自由業・フリーランス・個人請負」の割合が高い。
 (回答数が少ない点に留意が必要であるが、副業の数が多くなると「会社などの役員」、「自営業主」の割合が高まる)

【副業の就業形態】

男女計		正社員	契約・嘱託社員	パート・アルバイト	派遣社員	請負会社の社員	期間工・季節日雇	会社などの役員	自営業主	家族従業員・家業の手伝い	自由業・フリーランス(独立)・個人請負	その他	合計
収入の最も多い副業	人	374	602	3,847	419	51	169	323	849	256	2,311	98	9,299
	%	4.0	6.5	41.4	4.5	0.5	1.8	3.5	9.1	2.8	24.9	1.1	100.0
収入の2番目に多い副業	人	22	154	810	107	20	67	101	237	49	851	49	2,467
	%	0.9	6.2	32.8	4.3	0.8	2.7	4.1	9.6	2.0	34.5	2.0	100.0
収入の3番目に多い副業	人	5	32	151	33	5	16	34	55	8	200	11	550
	%	0.9	5.8	27.5	6.0	0.9	2.9	6.2	10.0	1.5	36.4	2.0	100.0
収入の4番目に多い副業	人	1	10	29	7	1	4	8	13	2	43	5	123
	%	0.8	8.1	23.6	5.7	0.8	3.3	6.5	10.6	1.6	35.0	4.1	100.0
収入の5番目に多い副業	人	0	3	10	4	0	1	7	6	2	18	2	53
	%	0.0	5.7	18.9	7.5	0.0	1.9	13.2	11.3	3.8	34.0	3.8	100.0

※副業について、収入の多い順に、就業形態をたずねたもの。収入の5番目に多い副業まで尋ねている。
 色付きは10%以上の部分。

副業の就業形態②

労働基準局監督課において作成

- 本業の就業形態別に副業の就業形態をみると、「パート・アルバイト」、「自由業・フリーランス・個人請負」の割合が高い。また、本業と副業で同じ就業形態である者の割合も比較的高い。

【本業の就業形態×副業の就業形態(本業、副業ともに雇用以外も含む)】 注)色付きは20%以上の部分

		副業(収入のもっとも多い副業)の就業形態											合計	
		正社員	契約・嘱託社員	パート・アルバイト	派遣社員	請負会社の社員	期間工・季節工・日雇	会社などの役員	自営業主	家族従業員・家業の手伝い	個人請負	自由業・フリーランス(独立)		その他
本業の就業形態	正社員	人	301	211	1,194	104	14	63	88	264	105	761	37	3,142
		%	9.6	6.7	38.0	3.3	0.4	2.0	2.8	8.4	3.3	24.2	1.2	100.0
	契約・嘱託社員	人	7	136	279	39	5	13	5	43	15	150	4	696
		%	1.0	19.5	40.1	5.6	0.7	1.9	0.7	6.2	2.2	21.6	0.6	100.0
	パート・アルバイト	人	10	71	1,534	94	6	45	8	63	72	426	25	2,354
		%	0.4	3.0	65.2	4.0	0.3	1.9	0.3	2.7	3.1	18.1	1.1	100.0
	派遣社員	人	1	15	149	102	3	7	4	12	6	68	2	369
		%	0.3	4.1	40.4	27.6	0.8	1.9	1.1	3.3	1.6	18.4	0.5	100.0
	請負会社の社員	人	0	0	3	0	2	0	0	1	0	0	0	6
		%	0.0	0.0	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	100.0
	期間工・季節工・日雇	人	0	0	3	0	0	5	0	1	0	0	0	9
	%	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	55.6	0.0	11.1	0.0	0.0	0.0	100.0	
会社などの役員	人	17	24	32	8	3	3	154	53	5	80	7	386	
	%	4.4	6.2	8.3	2.1	0.8	0.8	39.9	13.7	1.3	20.7	1.8	100.0	
自営業主	人	24	79	375	32	11	18	32	352	19	246	6	1,194	
	%	2.0	6.6	31.4	2.7	0.9	1.5	2.7	29.5	1.6	20.6	0.5	100.0	
自由業・フリーランス(独立)・個人請負	人	14	58	236	37	6	11	29	54	18	547	8	1,018	
	%	1.4	5.7	23.2	3.6	0.6	1.1	2.8	5.3	1.8	53.7	0.8	100.0	
家族従業員・家業の手伝い	人	0	5	36	3	1	4	0	3	16	25	2	95	
	%	0.0	5.3	37.9	3.2	1.1	4.2	0.0	3.2	16.8	26.3	2.1	100.0	
その他	人	0	3	6	0	0	0	3	3	0	8	7	30	
	%	0.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	26.7	23.3	100.0	
合計	人	374	602	3,847	419	51	169	323	849	256	2,311	98	9,299	
	%	4.0	6.5	41.4	4.5	0.5	1.8	3.5	9.1	2.8	24.9	1.1	100.0	

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

収入状況①

- 主たる仕事の月収をみると、仕事一つだけの人(副業をしていない人)は、「20万円～30万円未満」の割合が高い。
- 仕事2つ以上の人(副業をしている人)の主な仕事の月収は、「10万円～20万円未満」、「20万円～30万円未満」の割合が高い。
- 男女別にみると、仕事1つ、仕事2つ以上ともに、男性は20～30万円未満、30～40万円未満の割合が高く、女性は5～10万円未満、10～20万円未満の割合が高い。なお、女性については仕事一つだけの人で、20～30万円未満の割合も高い。

【副業の有無と本業の収入(月収)】

		合計	5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円～60万円未満	60万円～70万円未満	70万円以上
仕事は1つだけ	人	2,012	85	182	270	447	375	256	188	79	130
	%	100	4.2	9	13.4	22.2	18.6	12.7	9.3	3.9	6.5
男性	人	1,416	35	25	116	303	315	239	181	78	124
	%	100	2.5	1.8	8.2	21.4	22.2	16.9	12.8	5.5	8.8
女性	人	596	50	157	154	144	60	17	7	1	6
	%	100	8.4	26.3	25.8	24.2	10.1	2.9	1.2	0.2	1
仕事は2つ以上	人	9,299	674	1,337	2,254	1,967	1,276	569	439	217	566
	%	100	7.2	14.4	24.2	21.2	13.7	6.1	4.7	2.3	6.1
男性	人	4,933	170	215	819	1,153	991	484	391	196	514
	%	100	3.4	4.4	16.6	23.4	20.1	9.8	7.9	4	10.4
女性	人	4,366	504	1,122	1,435	814	285	85	48	21	52
	%	100	11.5	25.7	32.9	18.6	6.5	1.9	1.1	0.5	1.2

注) 色付きは20%以上の部分
 ここでの副業には、雇用以外の場合も含む。

収入状況②

第2回複数の事業所で雇用される者に対する雇用保険の適用に関する検討会(平成30年7月26日)資料2

○ 副業をしている人について、「世帯上の地位」と「本業の収入」の関係をみると、男性で最も多い「世帯主」は「20～30万円未満」「30～40万円未満」が多い。女性で最も多い「世帯主の配偶者」は、「5～10万円未満」「10～20万円未満」が多い。(次ページ参照)

【副業をしている人について、世帯上の地位と本業の収入】

男女計				本業の収入(月収)								合計		
				5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円～60万円未満	60万円～70万円未満		70万円以上	
合計	世帯上の地位	世帯主	人	197	359	1,205	1,372	1,027	497	399	200	506	5,762	
			%	3.4	6.2	20.9	23.8	17.8	8.6	6.9	3.5	8.8	100.0	
		世帯主の配偶者	人	322	731	537	229	114	31	28	8	30	2,030	
			%	15.9	36.0	26.5	11.3	5.6	1.5	1.4	0.4	1.5	100.0	
		世帯主の子	人	148	237	491	360	131	41	10	9	29	1,456	
			%	10.2	16.3	33.7	24.7	9.0	2.8	0.7	0.6	2.0	100.0	
		その他	人	7	10	21	6	4	0	2	0	1	51	
			%	13.7	19.6	41.2	11.8	7.8	0.0	3.9	0.0	2.0	100.0	
		合計		人	674	1,337	2,254	1,967	1,276	569	439	217	566	9,299
				%	7.2	14.4	24.2	21.2	13.7	6.1	4.7	2.3	6.1	100.0

注) 色付きは20%以上の部分

性別				本業の収入(月収)								合計	
				5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円～60万円未満	60万円～70万円未満		70万円以上
男性	世帯上の地位	世帯主	人	123	137	598	930	878	452	372	185	480	4,155
			%	3.0	3.3	14.4	22.4	21.1	10.9	9.0	4.5	11.6	100.0
		世帯主の配偶者	人	4	10	15	20	21	3	10	2	11	96
			%	4.2	10.4	15.6	20.8	21.9	3.1	10.4	2.1	11.5	100.0
		世帯主の子	人	43	67	197	201	89	29	7	9	22	664
	%		6.5	10.1	29.7	30.3	13.4	4.4	1.1	1.4	3.3	100.0	
	その他	人	0	1	9	2	3	0	2	0	1	18	
		%	0.0	5.6	50.0	11.1	16.7	0.0	11.1	0.0	5.6	100.0	
	合計		人	170	215	819	1,153	991	484	391	196	514	4,933
			%	3.4	4.4	16.6	23.4	20.1	9.8	7.9	4.0	10.4	100.0

性別				本業の収入(月収)								合計	
				5万円未満	5万円～10万円未満	10万円～20万円未満	20万円～30万円未満	30万円～40万円未満	40万円～50万円未満	50万円～60万円未満	60万円～70万円未満		70万円以上
女性	世帯上の地位	世帯主	人	74	222	607	442	149	45	27	15	26	1,607
			%	4.6	13.8	37.8	27.5	9.3	2.8	1.7	0.9	1.6	100.0
		世帯主の配偶者	人	318	721	522	209	93	28	18	6	19	1,934
			%	16.4	37.3	27.0	10.8	4.8	1.4	0.9	0.3	1.0	100.0
		世帯主の子	人	105	170	294	159	42	12	3	0	7	792
	%		13.3	21.5	37.1	20.1	5.3	1.5	0.4	0.0	0.9	100.0	
	その他	人	7	9	12	4	1	0	0	0	0	33	
		%	21.2	27.3	36.4	12.1	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	
	合計		人	504	1,122	1,435	814	285	85	48	21	52	4,366
			%	11.5	25.7	32.9	18.6	6.5	1.9	1.1	0.5	1.2	100.0

注) 色付きは20%以上の部分

収入状況③

労働基準局監督課において作成

○ 副業をしている人(雇用以外も含む)について、本業の収入(月収)別に本業の就業形態をみると、収入が20万円未満の所得階層では「パート・アルバイト」の割合が高く、収入が20万円以上の所得階層では、「正社員」、「自営業主」などの割合が高い。

【副業をしている人について本業の収入(月収)×本業の就業形態(雇用以外も含む)】 注) 色付きは10%以上の部分

		本業の就業形態											合計	
		正社員	契約・嘱託社員	パート・アルバイト	派遣社員	請負会社の社員	期間工・季節工・日雇	会社などの役員	自営業主	自由業・フリーランス(独立)・個人請負	家族従業員・家業の手伝い	その他		
本業の収入(月収)	5万円未満	人	35	23	360	15	1	0	9	78	128	25	0	674
		%	5.2	3.4	53.4	2.2	0.1	0.0	1.3	11.6	19.0	3.7	0.0	100.0
	5万円～10万円未満	人	25	50	970	31	2	2	14	88	126	26	3	1,337
		%	1.9	3.7	72.6	2.3	0.1	0.1	1.0	6.6	9.4	1.9	0.2	100.0
	10万円～20万円未満	人	438	277	828	130	2	2	28	258	263	20	8	2,254
		%	19.4	12.3	36.7	5.8	0.1	0.1	1.2	11.4	11.7	0.9	0.4	100.0
	20万円～30万円未満	人	918	231	136	148	1	3	43	279	193	15	0	1,967
		%	46.7	11.7	6.9	7.5	0.1	0.2	2.2	14.2	9.8	0.8	0.0	100.0
	30万円～40万円未満	人	751	66	39	30	0	1	56	200	124	6	3	1,276
		%	58.9	5.2	3.1	2.4	0.0	0.1	4.4	15.7	9.7	0.5	0.2	100.0
40万円～50万円未満	人	353	19	6	3	0	0	33	87	62	1	5	569	
	%	62.0	3.3	1.1	0.5	0.0	0.0	5.8	15.3	10.9	0.2	0.9	100.0	
50万円～60万円未満	人	257	14	4	5	0	0	44	76	37	0	2	439	
	%	58.5	3.2	0.9	1.1	0.0	0.0	10.0	17.3	8.4	0.0	0.5	100.0	
60万円～70万円未満	人	122	3	3	1	0	1	22	40	21	1	3	217	
	%	56.2	1.4	1.4	0.5	0.0	0.5	10.1	18.4	9.7	0.5	1.4	100.0	
70万円以上	人	243	13	8	6	0	0	137	88	64	1	6	566	
	%	42.9	2.3	1.4	1.1	0.0	0.0	24.2	15.5	11.3	0.2	1.1	100.0	
合計	人	3,142	696	2,354	369	6	9	386	1,194	1,018	95	30	9,299	
	%	33.8	7.5	25.3	4.0	0.1	0.1	4.2	12.8	10.9	1.0	0.3	100.0	

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

収入状況④

労働基準局監督課において作成

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の収入(月収)別に本業の業種をみると、収入が比較的低い所得階層では「卸売業・小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」などの割合が高く、収入が比較的高い所得階層では「製造業」の割合が高い。また、「教育・学習支援業」、「医療・福祉」は低所得層から高所得層にかけて割合が高い。

【副業をしている人について本業の収入(月収)×本業の業種(本業・副業ともに雇用)】 注) 色付きは10%以上の部分
上段の括弧内の数値は、同一業種内を100とした場合の割合

		本業の業種																	合計	
		農林漁業・鉱業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業・小売業	金融業・保険業	不動産業、物品賃貸業	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	教育・学習支援業	医療・福祉	複合サービス事業(協同組合など)	その他のサービス業(理容業など)	その他		
本業の収入(月収)	5万円未満	人(%)	5	2	12(2.2)	2	5	14	39(7.0)	4	6	9	52(13.8)	41(16.7)	54(12.1)	42(5.6)	4	33(8.9)	2	326
		%	1.5	0.6	3.7	0.6	1.5	4.3	12.0	1.2	1.8	2.8	16.0	12.6	16.6	12.9	1.2	10.1	0.6	100.0
	5万円～10万円未満	人(%)	8	11	43(7.9)	7	16	24	148(26.5)	16	7	17	104(27.7)	58(23.6)	106(23.8)	115(15.3)	18	90(24.2)	5	793
		%	1.0	1.4	5.4	0.9	2.0	3.0	18.7	2.0	0.9	2.1	13.1	7.3	13.4	14.5	2.3	11.3	0.6	100.0
	10万円～20万円未満	人(%)	13	51	137(25.1)	14	39	59	184(32.9)	41	20	40	141(37.5)	86(35.0)	117(26.3)	189(25.1)	25	94(25.3)	10	1,260
		%	1.0	4.0	10.9	1.1	3.1	4.7	14.6	3.3	1.6	3.2	11.2	6.8	9.3	15.0	2.0	7.5	0.8	100.0
	20万円～30万円未満	人(%)	6	43	168(30.8)	18	58	61	103(18.4)	34	31	46	50(13.3)	40(16.3)	61(13.7)	158(21.0)	16	88(23.7)	3	984
		%	0.6	4.4	17.1	1.8	5.9	6.2	10.5	3.5	3.2	4.7	5.1	4.1	6.2	16.1	1.6	8.9	0.3	100.0
	30万円～40万円未満	人(%)	3	32	99(18.2)	8	21	48	48(8.6)	17	15	34	15(4.0)	13(5.3)	26(5.8)	120(15.9)	8	41(11.0)	2	550
		%	0.5	5.8	18.0	1.5	3.8	8.7	8.7	3.1	2.7	6.2	2.7	2.4	4.7	21.8	1.5	7.5	0.4	100.0
	40万円～50万円未満	人(%)	0	12	36(6.6)	2	19	17	16(2.9)	4	7	21	5(1.3)	3(1.2)	31(7.0)	41(5.4)	5	10(2.7)	0	229
		%	0.0	5.2	15.7	0.9	8.3	7.4	7.0	1.7	3.1	9.2	2.2	1.3	13.5	17.9	2.2	4.4	0.0	100.0
	50万円～60万円未満	人(%)	0	8	26(4.8)	3	10	3	11(2.0)	8	7	11	2(0.5)	2(0.8)	24(5.4)	23(3.1)	2	6(1.6)	0	146
		%	0.0	5.5	17.8	2.1	6.8	2.1	7.5	5.5	4.8	7.5	1.4	1.4	16.4	15.8	1.4	4.1	0.0	100.0
	60万円～70万円未満	人(%)	0	3	10(1.8)	0	5	2	2(0.4)	5	2	5	1(0.3)	1(0.4)	10(2.2)	14(1.9)	2	2(0.5)	0	64
		%	0.0	4.7	15.6	0.0	7.8	3.1	3.1	7.8	3.1	7.8	1.6	1.6	15.6	21.9	3.1	3.1	0.0	100.0
	70万円以上	人(%)	0	3	14(2.6)	1	7	5	8(1.4)	8	3	9	6(1.6)	2(0.8)	16(3.6)	52(6.9)	0	8(2.2)	0	142
		%	0.0	2.1	9.9	0.7	4.9	3.5	5.6	5.6	2.1	6.3	4.2	1.4	11.3	36.6	0.0	5.6	0.0	100.0
合計	人(%)	35	165	545(100.0)	55	180	233	559(100.0)	137	98	192	376(100.0)	246(100.0)	445(100.0)	754(100.0)	80	372(100.0)	22	4,494	
	%	0.8	3.7	12.1	1.2	4.0	5.2	12.4	3.0	2.2	4.3	8.4	5.5	9.9	16.8	1.8	8.3	0.5	100.0	

注) 本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

収入状況⑤

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の収入(月収)別に本業の企業規模をみると、いずれの所得階層においても企業規模が300人未満の企業と1,000人以上の企業で割合が高い。

【副業をしている人について本業の収入(月収)×本業の企業規模(本業・副業ともに雇用)】 注) 色付きは10%以上の部分

			本業の企業規模(勤務先の全従業員数)						合計	
			~29人	30~99人	100~299人	300~499人	500~999人	1,000人以上		わからない
本業の収入(月収)	5万円未満	人	140	32	26	7	8	24	89	326
		%	42.9	9.8	8.0	2.1	2.5	7.4	27.3	100.0
	5万円~10万円未満	人	268	105	65	38	40	95	182	793
		%	33.8	13.2	8.2	4.8	5.0	12.0	23.0	100.0
	10万円~20万円未満	人	398	180	169	57	79	190	187	1,260
		%	31.6	14.3	13.4	4.5	6.3	15.1	14.8	100.0
	20万円~30万円未満	人	303	137	152	67	56	161	108	984
		%	30.8	13.9	15.4	6.8	5.7	16.4	11.0	100.0
	30万円~40万円未満	人	144	113	78	41	34	96	44	550
		%	26.2	20.5	14.2	7.5	6.2	17.5	8.0	100.0
	40万円~50万円未満	人	45	41	43	18	17	54	11	229
		%	19.7	17.9	18.8	7.9	7.4	23.6	4.8	100.0
	50万円~60万円未満	人	32	17	20	14	11	43	9	146
		%	21.9	11.6	13.7	9.6	7.5	29.5	6.2	100.0
	60万円~70万円未満	人	12	1	11	5	9	22	4	64
		%	18.8	1.6	17.2	7.8	14.1	34.4	6.3	100.0
	70万円以上	人	23	16	25	14	13	37	14	142
		%	16.2	11.3	17.6	9.9	9.2	26.1	9.9	100.0
合計	人	1,365	642	589	261	267	722	648	4,494	
	%	30.4	14.3	13.1	5.8	5.9	16.1	14.4	100.0	

注) 本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

収入状況⑥

労働基準局監督課において作成

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の収入(月収)別に本業の仕事内容をみると、収入が比較的高い所得階層では「管理的職業」の割合が高く、収入が比較的低い所得階層では「販売」、「サービス職業」の割合が高い。また、「専門的・技術的職業」、「事務」は低所得層から高所得層にかけて割合が高い。

【副業をしている人について本業の収入(月収)×本業の仕事内容(本業・副業ともに雇用)】 注) 色付きは10%以上の部分

		本業の仕事内容												合計	
		管理的職業	専門的・技術的職業	事務	販売	サービス職業	保安職業	農林・漁業	生産工程	輸送・機械運転	建設・採掘	運搬・清掃・梱包等	その他		
本業の収入(月収)	5万円未満	人	5	62	57	59	90	1	5	10	2	0	32	3	326
		%	1.5	19.0	17.5	18.1	27.6	0.3	1.5	3.1	0.6	0.0	9.8	0.9	100.0
	5万円～10万円未満	人	3	130	188	163	207	3	9	26	8	4	47	5	793
		%	0.4	16.4	23.7	20.6	26.1	0.4	1.1	3.3	1.0	0.5	5.9	0.6	100.0
	10万円～20万円未満	人	11	200	380	178	264	10	11	84	24	14	75	9	1,260
		%	0.9	15.9	30.2	14.1	21.0	0.8	0.9	6.7	1.9	1.1	6.0	0.7	100.0
	20万円～30万円未満	人	42	222	303	91	120	14	5	96	33	14	40	4	984
		%	4.3	22.6	30.8	9.2	12.2	1.4	0.5	9.8	3.4	1.4	4.1	0.4	100.0
	30万円～40万円未満	人	54	202	90	54	37	5	1	52	30	13	12	0	550
		%	9.8	36.7	16.4	9.8	6.7	0.9	0.2	9.5	5.5	2.4	2.2	0.0	100.0
40万円～50万円未満	人	47	98	28	19	11	1	0	10	12	2	1	0	229	
	%	20.5	42.8	12.2	8.3	4.8	0.4	0.0	4.4	5.2	0.9	0.4	0.0	100.0	
50万円～60万円未満	人	45	64	17	9	2	1	0	4	2	1	1	0	146	
	%	30.8	43.8	11.6	6.2	1.4	0.7	0.0	2.7	1.4	0.7	0.7	0.0	100.0	
60万円～70万円未満	人	22	31	5	2	2	0	0	1	1	0	0	0	64	
	%	34.4	48.4	7.8	3.1	3.1	0.0	0.0	1.6	1.6	0.0	0.0	0.0	100.0	
70万円以上	人	29	78	8	11	9	0	1	4	2	0	0	0	142	
	%	20.4	54.9	5.6	7.7	6.3	0.0	0.7	2.8	1.4	0.0	0.0	0.0	100.0	
合計	人	258	1,087	1,076	586	742	35	32	287	114	48	208	21	4,494	
	%	5.7	24.2	23.9	13.0	16.5	0.8	0.7	6.4	2.5	1.1	4.6	0.5	100.0	

注)本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

- 本業の平均実労働時間をみると、副業をしていない人の方が本業の労働時間が長い。
- 本業の残業頻度をみると、副業をしている人の方が「ほとんどしていない人」の割合が高い。

【副業をしている人／副業をしていない人の本業の平均労働時間(所定労働時間／残業時間／実労働時間)】

	人数(人)	本業の 平均所定労働時間 (時間／週)	本業の 平均残業時間 (時間／週)	本業の 平均実労働時間 (時間／週)
副業をしている人 (本業雇用)	6,576	30.44	4.44	34.88
副業をしている人 (本業・副業ともに雇用)	4,494	29.38	4.04	33.42
副業をしていない人 (本業雇用)	1,673	33.97	5.68	39.66

【副業をしている人／副業をしていない人の本業の残業頻度】

	副業をしている人 (本業雇用)		副業をしている人 (本業・副業ともに雇用)		副業をしていない人 (本業雇用)	
	人	%	人	%	人	%
ほとんどしていない	3,331	50.7	2,348	52.2	745	44.5
たまにしている	1,863	28.3	1,284	28.6	497	29.7
よくしている	741	11.3	464	10.3	205	12.3
ほとんど毎日のようにしている	641	9.7	398	8.9	226	13.5
合計	6,576	100.0	4,494	100.0	1,673	100.0

注)本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

※「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

- 副業をしている人(雇用)の副業の平均実労働時間は、副業1番目でおおよそ13時間となっている。
- 副業をしている人(本業・副業ともに雇用：本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)の本業と副業の合計した労働時間をみると、副業の数が3つ以上の平均実労働時間は60時間を超えている。

【副業(雇用のみ)の平均労働時間(所定労働時間／残業時間／実労働時間)】

	副業1番目	副業2番目	副業3番目	副業4番目	副業5番目
人数(人)	5,462	1,180	242	52	18
平均所定労働時間 (時間／週)	12.09	7.89	5.55	3.88	3.17
平均残業時間 (時間／週)	1.02	0.72	0.23	0.29	0.00
平均実労働時間 (時間／週)	13.11	8.61	5.78	4.17	3.17

注)副業の就業形態は「雇用」の場合を集計(例：副業3番目については、収入が3番目に多い副業の就業形態が「雇用」を集計)。
本業の就業形態は特に限定していない。

【本業と副業の合計した平均労働時間(本業・副業ともに雇用)】

		副業をしている人(本業・副業ともに雇用)			
		平均所定労働時間 (注1)		平均実労働時間 (注2)	
		(時間／週)	(人)	(時間／週)	(人)
副業の 数	1つ	40.10	3,381	44.91	3,381
	2つ	45.26	872	53.17	872
	3つ以上	56.54	241	66.66	241
合計		41.98	4,494	47.68	4,494

(注1)本業「雇用」の所定労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の所定労働時間を合わせた総所定労働時間

(注2)本業「雇用」の実労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の実労働時間を合わせた総実労働時間

※本業・副業ともに雇用：本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の就業形態別の本業と副業の合計した実労働時間をみると、「正社員」、「期間工・季節工・日雇」で50時間を超えている。(「期間工・季節工・日雇」は回答者が少ないことに留意が必要。)

【本業と副業の合計した平均労働時間(副業をしている人)】

○本業の就業形態別の平均労働時間(本業・副業ともに雇用)

		副業をしている人 (本業・副業ともに雇用)			
		平均所定労働時間 (注1)		平均実労働時間 (注2)	
		(時間/週)	(人)	(時間/週)	(人)
本業の就業形態	正社員	48.86	1,925	57.31	1,925
	契約・嘱託社員	43.36	490	48.42	490
	パート・アルバイト	34.03	1,783	37.17	1,783
	派遣社員	42.74	283	46.98	283
	請負会社の社員	40.80	5	46.40	5
	期間工・季節工・日雇	49.50	8	55.38	8
合計		41.98	4,494	47.68	4,494

(注1)本業「雇用」の所定労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の所定労働時間を合わせた総所定労働時間

(注2)本業「雇用」の実労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の実労働時間を合わせた総実労働時間

※本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。

○ 副業をしている人(本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業がどれか1つでも「雇用」)について、本業の収入(月収)別の本業と副業の合計した労働時間をみると、本業の収入が高い方が実労働時間が長い傾向にある。

【本業と副業の合計した平均労働時間(副業をしている人)】

○本業の収入(月収)別の平均労働時間(本業・副業ともに雇用)

		副業をしている人 (本業・副業ともに雇用)			
		平均所定労働時間 (注1)		平均実労働時間 (注2)	
		(時間/週)	(人)	(時間/週)	(人)
本業の収入(月収)	5万円未満	23.29	326	25.68	326
	5万円～10万円未満	29.34	793	32.06	793
	10万円～20万円未満	43.03	1,260	47.17	1,260
	20万円～30万円未満	47.95	984	54.16	984
	30万円～40万円未満	49.60	550	59.54	550
	40万円～50万円未満	50.76	229	59.17	229
	50万円～60万円未満	49.73	146	61.42	146
	60万円～70万円未満	49.25	64	60.33	64
	70万円以上	50.02	142	60.87	142
合計		41.98	4,494	47.68	4,494

(注1)本業「雇用」の所定労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の所定労働時間を合わせた総所定労働時間

(注2)本業「雇用」の実労働時間と副業「雇用」(副業が2つ以上の場合、「雇用」分のみカウント)の実労働時間を合わせた総実労働時間

※本業・副業ともに雇用:本業が「雇用」で、副業のどれか1つでも「雇用」

「雇用」とは、就業形態が「正社員」、「契約・嘱託社員」、「パート・アルバイト」、「派遣社員」、「請負会社の社員」、「期間工・季節工・日雇」の場合を指す。